

公式記録

平成30年度兵庫県高等学校サッカー新人大会

準決勝 【 37 】



(一社)兵庫県サッカー協会
兵庫県高校サッカー部

日時	2019年2月2日(土) 11:00 キックオフ				会場	アスパ五色 メイングラウンド					
天候	晴れ	風	微風	ピッチ	(天然芝)・人工芝・クレー		状態	良好	試合形式	70分 / 延長 分 / PK戦 有	
運営責任者	笠原 弘樹		会場主任	石塚 俊一		記録	平野 敦士 / 後藤 大輔		観衆	324人	
主審	佐藤 翔太		副審1	深井 佳昂		副審2	木本 虎太郎		第4の審判員	渡邊 悠	
チーム名	関西学院高等部				0	2		芦屋学園高校			
					O 前半 1			kick off			
					O 後半 1						
					延前						
					延後						
					PK戦						
					選手番号	PK戦					
					O×先	先 O×					

交代	シュート					選手名 (学年)	番号	位置	位置	番号	選手名 (学年)	シュート				交代
	No.	OUT時間	延後	延前	後半							前半	前半	後半	延前	
		分				衣笠 吉彦 2年 1	GK	GK	12	水田 翔也 2年					分	
		分				志水 隆聖 2年 2	DF	DF	2	吉野 悠人 2年					分	
		分				三輪 愛大 2年 3	DF	DF	4	出口 昂貴 1年					分	
		分			1	1	網谷 周世 2年 4	DF	DF	5	松尾 佑星 2年	1			分	
		分					福島 淳平 1年 24	DF	DF	6	松本 大生 2年				分	
	42分						藤田 喜也 1年 27	MF	MF	10	黄 慶斗 2年				分	
	分						山口 隆之介 2年 23	MF	MF	20	藤田 悠椰 1年				分	
	分						杉浦 篤生 2年 9	MF	MF	7	牧野 陽太 2年	1			分	
	42分						坂本 龍之介 1年 29	FW	MF	8	前川 京佑 2年	2*	1		分	
	分						田川 翔太 1年 17	FW	MF	18	足立 壮駿 2年				分	
	分				1		望月 想空 2年 10	FW	MF	11	木原 仁 1年		1*		68分	
	分						市野 真生 1年 30	GK	GK	21	池野 拓海 2年				分	
	分						下田 倫太郎 1年 16	DF	DF	3	林 蓮汰 2年				分	
	分						田中 舜 1年 31	DF	DF	23	丸田 慎ノ介 1年				分	
29分							井田 圭哉 2年 18	MF	DF	25	青木 壘 1年				分	
	分						鯛島 海大 2年 19	MF	MF	15	山本 響己 2年				分	
	分						吉田 直人 1年 26	MF	MF	24	和田 真宜 1年				分	
	分						馬淵 竜希 1年 28	MF	FW	9	近藤 悠介 2年				分	
27分							中村 惇暉 2年 34	MF	FW	13	上野 勇人 1年				分 11	
	分						荒尾 貴誠 1年 37	FW	FW	17	阿納 和真 2年				分	

時間	警・退	No.	氏名	事由	合計	延後	延前	後半	前半	チーム合計	前半	後半	延前	延後	合計	時間	警・退	No.	氏名	事由
51分	警	10	望月 想空	ラフ	3			1	2	シュート	4	2			6	分				
分					9			3	6	GK	5	2			7	分				
分					4			2	2	CK	2	1			3	分				
分					11			7	4	直接FK	3	6			9	分				
分					0			0	0	間接FK	0	4			4	分				
分					0			0	0	PK	0	0			0	分				

[警告事由] 反ス・ラフ・異議・繰返・遅延・距離・無入・無去

[退場事由] 不正・乱暴・つば・阻(手)・阻(他)・侮辱・警2

得点経過	時間	チーム	No.	得点者	スコア	[得点経過] 略号例:ドリブル~・ゴロのパス→・浮き球○・混戦×・ヘディングH・シュートS														
	15分	芦屋学園	8	前川	0-1	右	ⓐ	~	→	中央	ⓑ	S								
	39分	芦屋学園	11	木原	0-2	右	ⓑ	~	中央	×	~	S								
	分				-															
	分				-															
	分				-															
	分				-															
	分				-															
	分				-															
	分				-															

戦評者 所属【 神戸科技・滝川第二 】 氏名【 谷知・松岡 】

CB③三輪、④網谷を中心に、DFラインでボールを跳ね返し⑩望月を起点にして幅広く攻撃を仕掛ける関西学院に対し、好守の切り替えを早く、前線から積極的にプレスをかけ、なるべく前でボールを奪い⑩前川を絡めた攻撃で得点を狙う芦屋学園という展開。芦屋学園が、ボールを奪って素早くボールを縦に入れて攻撃のテンポを上げてチャンスをつくり、連動性の高い攻撃を見せれば、関西学院は攻撃の幅を意識し個人の仕掛りでサイドを突破し、クロスからゴールに迫る場面をつくる、一進一退の状況になる。前半15分、右サイドⓐ松本のクロスを巧みなボールコントロールからシュートまで持って行ったⓑ前川のゴールで芦屋学園がリードして前半を終える。後半に入り追加点を上げた芦屋学園が攻勢に試合を進める。関西学院も縦への意識を高め、ゴール前に幾度となく迫るが、コーチングの質・量ともに良く、また、広い守備範囲を有するGKⓐ水田の好守により、得点に至らず試合は終了する。ゲームを通して高いインテンシティを保った芦屋学園の決勝戦での健闘を祈るとともに、選手権後、準備期間が短い中でも、個々の能力の高さを随所に見せた関西学院の今後の活躍を期待したい。

[備考]